

## 基本構想

- より確実に持続可能なまちづくりを進めながら、自然と共に生き、住民の豊かさや幸せが高まる充実したまちを目指すために、臨機応変に対応する柔軟な姿勢でまちづくりに臨みます。

### 基本理念

すべての住民が、暮らしに満足覚え、次代に夢を託せるまちづくり

### 将来像

「水」と「森」を守り、「人」が共に輝く、誇りと活力あふれる 夢づくりのまち 弟子屈

### まちづくりコンセプト

誇りと活力あふれる <sup>まち</sup>夢づくり

## 将来像を実現するための6つの基本目標

### 基本目標1 人と自然が共生する <sup>まち</sup>夢づくり

豊かな自然環境は、町にとって二つとない財産であり、これらの恵まれた環境を次代に残し、美しい自然環境の中で心豊かに生活を営み続けられる自然と共生できるまちを目指します。

### 基本目標2 活力・活気・雇用を生み出す <sup>まち</sup>夢づくり

基幹産業の観光と農業を中心に更なる基盤整備を進め、その他の産業についても、多くの労働者を引き付ける取組みを進め活力あるまちを目指します。

### 基本目標3 誰もが安心して暮らせる <sup>まち</sup>夢づくり

住民一人ひとりが自分の健康に関心を持って生活し、安定した社会保険制度や地域医療を利用しながら、生涯を通じて心身ともに健やかに暮らすことのできるまちを目指します。

### 基本目標4 豊かな心を育て、文化を大切にする <sup>まち</sup>夢づくり

全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを複合的に進め、誰もが生涯にわたり豊かで充実した人生を送ることができるまちを目指します。

### 基本目標5 行動する人を育てる <sup>まち</sup>夢づくり

地域の課題を解決する仕組みや、人材の育成、地域交流によって生まれる豊富な人材により、誰もが活躍できるまちを目指します。

### 基本目標6 誰でも参加することができる <sup>まち</sup>夢づくり

行政の効率化と財政基盤の強化をすすめ、身近な行政運営を推進するため、人に優しいデジタル化を推進し、住民とともに持続可能なまちを目指します。

詳しくは、今月号に折り込まれたダイジェスト版をご覧ください。また、町ホームページでは、さらに詳細に書かれている総合計画本編も掲載しますので、ぜひご覧ください。



## 「てしかが町知って得する便利帳」を活用ください

「令和4年度版てしかが町知って得する便利帳」を発行しました。広報てしかが4月号と併せて配布しています。便利帳には「くらしの手続き」「福祉・健康・子育て」「教育・文化・スポーツ」など、行政手続きや暮らしに役立つ情報が掲載されています。

この便利帳は、2年間使用しますので、大切に保管しご活用ください。

□問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913（課直通）まで。



# 「『水』と『森』を守り、『人』が共に輝く、誇りと活力あふれる 夢づくりのまち 弟子屈」を目指して

## 第6次弟子屈町総合計画（基本構想と前期実行計画）を策定



弟子屈町の今後8年間の指標となる、第6次弟子屈町総合計画が令和4年度からスタートします。

第6次計画では、これまで推進してきた基本的な理念を継承しつつ、より「夢」や「希望」を持っていただけるようなまちづくりの取り組みを進め、すべての住民の皆様に、「豊かさ」や「幸せ」を感じることができる町を目指し、将来にわたり、持続可能なまちづくりを推進してまいります。

弟子屈町に住む我々が快適な生活を継続できるよう、地域や行政が一体となり一人ひとりが誇りと活力をもって住み続けられるよう努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和4年3月 弟子屈町長 徳永 哲雄

## 総合計画とは

- 「第6次弟子屈町総合計画」は、弟子屈町の総合的かつ計画的なまちづくり計画です。
- 8年間の長期的視点に立ち、弟子屈町の目指す「まちの将来像」としてのまちづくりの基本的方向や、行財政運営の指針などを示しています。
- 第6次弟子屈町総合計画は、令和4（2022）年度から令和11（2029）年度の8か年計画です。

### 総合計画の期間と構成

- 第6次弟子屈町総合計画の構成を3層構造とします。
- 第6次総合計画の重点プロジェクトとして、第2期てしかがまち・ひと・しごと創生戦略位置付けています。

